

会 議 録

会 議 名	第 2 1 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 4 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	平成 2 2 年 1 1 月 2 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～正午		
開 催 場 所	公民館貫井南集会室 A		
出 席 委 員	飯田勲委員、伊藤清委員、柿原朋子委員、前川正治委員、 松浦妙子委員		
欠 席 委 員	小宮山とみ子委員		
事 務 局 員	松本浩明主査、渡邊正志、山崎光昭		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館運営審議会の報告 (10月22日開催)</p> <p>2 平成23年度予算 (案)</p> <p>3 各講座の報告と計画 〔報告〕 高齢者学級「けやき学級」、男女共同参画講座「津田 梅子を支えた人びと」、成人学校「歴史と文学散策」 〔計画〕 音楽鑑賞のつどい、成人学校「淹めぐり」</p> <p>4 その他 高齢者学級「けやき学級」、成人学校「ヨガ」、 国際交流イベント「初釜」</p> <p>次回の日程について 平成22年12月7日(火) 午前9時30分～ 学習室 C</p>		

審議経過（主な発言要旨等）

1 公民館運営審議会の報告（10月22日開催）

(1) (仮称) 貫井北町地域センター市民検討委員会について

藤井委員より第3・4回検討委員会の報告。諸室の構成がほぼ決まり、今後位置や大きさ等の調整を行う。屋上は開放しない（ソーラーパネル設置と屋上緑化）。

【意見】○ITルームはいらない。各室IT使用可とし、部屋をなるべく多く。

○和室が欲しい → 床に畳を敷く案、保育室と兼ねる案。

○フリースペースの使い方、自由度が増すことで利用者側の節度と工夫が必要。

○若者のスペースは時間かけて運用方法を検討する。 → 行政側に投げかけるのではなく、市民側として検討し結論を出すべき。社会教育施設として学校とは違う場所らしい運用方法にするべき。

(2) 東京都公民館研究大会企画委員会について

開催要項が配布され、現在参加受付中。委員全員の参加申込み済み。

(3) 東京都公民館連絡協議会委員部会運営委員会について

第2回研修会を11月7日開催予定。テーマ「公運審の役割」、講師は安藤聡彦さん（埼玉大学准教授）、講義の後グループ討論。

第3回研修会は、2月26日を予定。テーマ「公民館の利用者拡大」、昭島市・町田市・日野市の各公民館長より事例報告を受ける。

(4) 東京都公民館連絡協議会あり方検討委員会について

10月28日に「まとめ」を作成、提出の運び。「まとめ案」について意見を募集。

(5) 公民館事業の報告及び計画

貫井南分館からは計画として、音楽鑑賞のつどい「マリンバ&フルート&ピアノ」を提出。質疑なし。

(6) 三者合同研修会について

2月1日に実施。テーマ「公民館の役割」、講師は片野親義さん（元浦和市公民館長）。

(7) 平成23年度教育施策について

2年前「基本方針」に基づき修正した内容。12月教育委員会にて決定の予定。

(8) 来年度の事業の計画について

多摩・島しょ地域力の向上事業を今年度並みに実施の予定。

(9) 三者懇談会のテーマについて

11月17日開催予定。お互いの活動についての理解を深めるような会にしたい。

(10) その他

11月は三者懇談会のため開催せず、次回第12回審議会は1月28日に開催予定。

2 平成23年度予算（案）

平成22年度と異なる箇所は、国際交流イベントが2回から1回、男女共同参画講座が4回から2回、成人学校が30回から29回となる。国際交流イベントは七夕を開催せず、初釜のみを開催し、男女共同参画講座は貫井南分館では平成23年度は実施しないとしたが平成23年度は全館で実施することを係長職以上の会議において確認したことから、貫井南分館でも2回実施することとする。成人学校の1回減については、野外学習が貫井南分館は多いことと高速料金等の予算から考慮し、「歴史と文学散策」は平成23年度において実施しないこととする。企画実行委員の旅費については、実踏のみとなっているが今後、実施の分も考えてもらいたい。

3 各講座の報告と計画

【報告】

○高齢者学級「けやき学級」

20日（水）と27日（水）の柴又界限と寅さん記念館の実施では、見る時間が早い方と遅い方ははっきりしていて、時間の開きができてしまった。また、買い物を大量に買われる方がいて、結果、企画実行員または職員が持ってあげることになってしまうケースが出てきている。今後、難しい問題ではあるが是正していく必要があると思われる。11月10日（水）の班活動で4班の出発時間等詳しい情報と行かれる各班のメンバーを4日（木）に確認する。閉講式の費用300円を18日（木）に徴収することも併せて4日に周知する。24日（水）の閉講式では、受講者の皆さんで歌える曲を選曲しておく。

○男女共同参画講座「津田梅子を支えた人びと」

思いのほか参加者が全体的に多かった。1日目は31人、2日目は27人、3日目の津田塾大学への訪問者は21人、4日目は23人であった。延べ参加人数は107人。男性の参加者は5人と少なかったが、参加者の方には好評であった。津田塾大学では先生から学食の紹介がありランチを食べていかれた方もいた。津田塾大学も創立110年と節目の年であったことと公民館で講座を開催できたことについて、講師の高橋裕子教授も小島美枝子さん（神奈川大学非常勤講師）もこの講座を機に勉強できたとのことであった。難しいタイトルではなく、的外れをしないタイトルで今後も企画を次回以降考えていく。受講者の中には自分の考えを発言したいとのことから、ディスカッションも今後考える。

○成人学校「歴史と文学散策」

募集20人のところ、応募は47人であった。当日は、三菱経済研究所に予定の10時前に到着し、付近を散策した。研究所には貴重な文書が保管され見ることができた。湯島神社では工事中ということもあり、泉鏡花の筆塚は見ることができなかった。その後、丸の内に移動し、昼食後、日本郵船、GHQ本部であった明治安田生命社屋等を見て、三菱一号館美術館を見学した。文学ということでは希薄であったが概ね参加者には好評であった。

【計 画】

○音楽鑑賞のつどい

12月23日（木・祝）午後1時30分から3時に開催予定。メールで曲目が来たが2時間でやりきれるか心配なこともあるが、企画実行員の中でも検討していただければと思う。市報は12月1日号。申し込みは30人を想定しているが、60人を目途に超過しても受け入れる。妻木さんから、きよしこの夜を合唱することを考えている。その際に、ハーモニカ、尺八等を加えることも検討している。

○成人学校「滝めぐり」

10月12日に実踏を実施。駐車場から歩いて10分程度で天狗の滝、雄滝、雌滝に到着。足元で気をつけなければならないのが、天狗の滝だけであった。自然休養村センターは意外と小さかった。大クスの木はとても見ごたえがあった。時間的に余裕があることから、もう一つ滝（宿谷の滝）を見に行くこととする。本日、会議後に抽選を行う。

4 その他

○高齢者学級「けやき学級」

平成23年度の野外学習の予定は、富岡製糸場、両国・お台場クルーズ、国会議事堂・最高裁・造幣局の3つを想定している。社会福祉協議会のみどり号を使つての実施は富岡製糸場とする。

○成人学校「ヨガ」

1月14日、21日、28日、2月4日の金曜日の午前中を予定。

○国際交流イベント「初釜」

1月15日（土）の午後を予定。

次回 12月7日（火）午後9時30分から 学習室C